



# きずな通信



<平成30年第1回定例会号> 第51号



シブヤを笑顔にする会

《渋谷区役所》 渋谷区渋谷 1-18-21  
《仮庁舎》 Tel 03-3463-1046

渋谷区議会議員

やくまるよしと  
薬丸 義人

《自宅》 渋谷区恵比寿 2-17-20  
Tel 03-3444-7575

## ◆一般会計937億6800万円ほか三特別会計当初予算を可決

渋谷区議会平成30年第1回定例会（2/22～3/27）最終日の本会議において各会計予算案を賛成多数で可決。特別会計を含む予算総額は1383億6520万8000円

### ◆平成30年度 各会計当初予算財政規模（単位：円）

	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
一般会計	937億6800万0000	926億5200万0000	11億1600万0000	1.2%
特別会計	445億9720万8000	495億6728万3000	△49億7007万5000	△10.0%
国民健康保険事業会計	240億9600万8000	290億4889万8000	△49億5289万0000	△17.1%
介護保険事業会計	149億7515万2000	152億0351万6000	△2億2836万4000	△1.5%
後期高齢者医療事業会計	55億2604万8000	53億1486万9000	2億1117万9000	4.0%
合計	1383億6520万8000	1422億1928万3000	△38億5407万5000	△2.7%

## ◆原大智選手に「区民栄誉賞」を授与！

平昌オリンピック・男子モーグルで見事『銅メダル』を獲得した原大智選手の報告会が3月29日に母校である渋谷区立広尾中学校で開催されました。

広尾小・広尾中の「後輩」たちとのトークセッションでは「中学卒業後 当時のスキー強豪国カナダに留学をしたときは言葉や学業がとても辛かったが、夢を持ち続けることが大切。皆さんも頑張ってください！」と力強いアドバイスも！

原大智選手の偉業を称え、長谷部区長・丸山区議会議員より渋谷区初となる『区民栄誉賞』の賞状と楯が授与されました。おめでとうございます！

Congrats!  
SHIBUYA BOY DAICHI



渋谷区公式ポスター



400人の応援団の中を原大智選手入場



渋谷区初の「区民栄誉賞」(左:区長、右:議長)



報告会後の「祝賀会」で記念写真！

### ◆一般会計当初予算の内訳

(単位：百万円)

歳入	予算額	%	歳出	予算額	%
特別区税	49,092	52.3	総務費	17,101	18.2
地方消費税交付金	6,943	7.4	民生費	46,804	49.9
特別区交付金	2,000	2.1	衛生費	3,858	4.1
分担金・負担金	1,110	1.2	環境費	4,489	4.8
使用料・手数料	5,473	5.8	産業経済費	794	0.9
国庫支出金	11,925	12.7	土木費	7,883	8.4
都支出金	6,256	6.7	教育費	9,624	10.3
繰入金	6,000	6.4	議会費	1,083	1.2
繰越金	1,371	1.5	公債費	1,890	2
特別区債	0	0	諸支出金	42	0
その他	3,598	3.9	予備費	200	0.2
合計	93,768	100	合計	93,768	100

### ◆平成30年度各会計予算案を賛成多数で可決。一般会計は937億6800万円

平成30年度当初予算は、**一般会計**<sup>※1</sup>が前年度に比べ**1.2%増の937億6800万円**です。日本共産党渋谷区議会議員団から一般会計当初予算に対する「修正案」が提出されましたが3月26日の予算特別委員会で賛成少数でこれを否決し、27日の本会議において原案を賛成多数で可決しました。

**特別会計**<sup>※2</sup>を含めた**予算総額**は、前年度に比べ**2.7%減の1383億6520万8千円**です。

#### ※1 一般会計とは

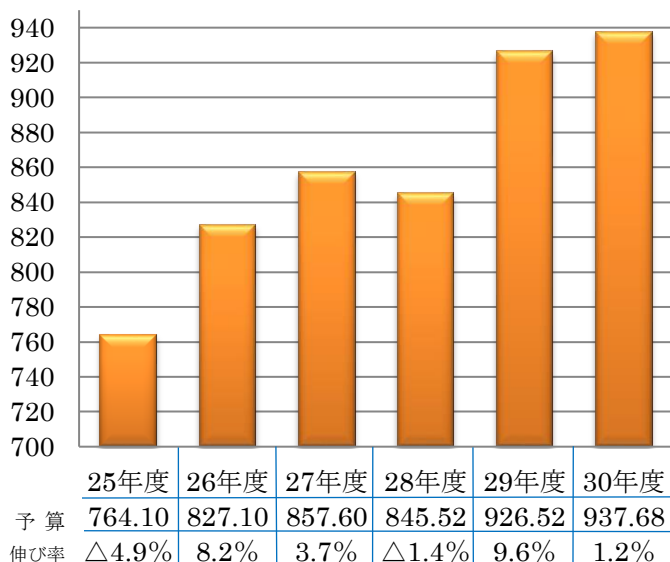
福祉・教育・土木・環境衛生など、渋谷区の行政運営の基本的な経費を計上した会計です。収入としては区民税や、国・都の交付金・支出金などがあります

#### ※2 特別会計とは

特定目的の為の収入を、その目的の支出に充てる会計で、渋谷区では①国民健康保険事業会計、②介護保険事業会計、③後期高齢者医療事業会計の3つあります

### ◆一般会計財政規模の推移

(単位：億円)



### ◆区民1人あたりの予算の使い道は？

一般会計当初予算 **937億6800万円**を区民1人あたりに換算してみました。  
※人口 **225,004人** (H30. 3. 1 現在) で計算



### 区民1人あたり予算 約41万6千円の使い道

- 子育て支援、高齢者・障がい者支援など福祉の充実に  
約20万8千円



- 区の運営などに  
約7万6千円



- 教育や文化の振興などに  
約4万3千円



- 道路や公園、住宅などの整備に  
約3万5千円



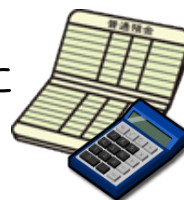
- 環境の向上に  
約2万円



- 区民の健康増進などに  
約1万7千円



- 区債の返済に  
約8千円



- 中小企業や商店街の振興に  
約4千円



- 議会の運営に  
約5千円





## ◆当初予算における主な事業と予算額

### ★待機児童対策（38億4700万円）

保育定員を722人増。賃借物件を活用した保育施設への賃借料補助も拡充。その他、新設園の空きスペースを活用した期間限定型保育、ベビーシッター派遣、認可外保育施設における待機児童枠の確保など、多様な待機児童対策を進める。

### ★渋谷区版 ネウボラ（1億8350万円）

フィンランドのネウボラを参考に、妊娠期から18歳まで切れ目のない支援をするため、子育て支援・健康相談・専門相談を一体とした施設を神南分庁舎跡地に開設する。平成30年度はネウボラの基礎である産後ケア事業を充実。

### ★ICT教育システムの推進（8億4500万円）

区立小・中学校へのタブレット配備について、本格的な運用を開始し、更なる授業改善や情報活用能力の育成を図り「渋谷区モデル」を推進する。

### ★複合施設整備（H33開設）（8億9950万円）

#### ●高齢者ケアセンター跡地複合施設（仮称）

特養、介護予防事業・多目的ホール、デイサービス、地域包括支援センター、福祉事務所。

#### ●恵比寿西二丁目複合施設（仮称）

区営住宅、認可保育所、認知症高齢者グループホーム、看護小規模多機能型居宅介護事務所、障害者通所施設、知的障害者グループホーム。

### ★基幹相談支援センターの開設（2650万円）

障害のある人や家族の支援の入口である相談体制を、より専門的・体系的に整備する。地域の相談支援事業所の指導・育成を中心に、事業者間のネットワークづくりや情報共有を図る。

## ◆予算特別委員会分科会で指摘した事項

渋谷区は平成30年度予算に基づき区政を執行していきますが、区民生活がより良いものとなるよう、分科会での予算審査の中で所管の理事者に数々の指摘・要望をしています。その一部をご紹介します。



### 総務分科会

- ・新庁舎におけるデジタルサイネージの設置場所や、ガイドブックの作成にあたっては、障害のある方にも見やすいよう配慮されたい。

- ・竹下通りなどにおけるスカウト行為の取り締まりの強化に努められたい。
- ・Jアラートの放送で使用される音声は、誰もが聞き取りやすくなるよう、総務省に要望されたい。
- ・期日前投票所においても、障害のある方が投票しやすくなるよう、環境改善に努められたい。

### 区民環境分科会

- ・町会掲示板は、保護ボード（アクリルカバー）の設置をさらに進められたい。
- ・ふるさと納税による税収減については、区をあげて対策の検討に努められたい。

渋谷区における本年度の影響額は  
17億円の見込みです。  
昨年は14.6億円でした。



- ・美化運動については、分煙対策指導員を増員するなど、事業の充実を図られたい。
- ・資源持ち去りパトロールの強化を図られたい。

### 文教分科会

- ・こどもテーブルは、食事の提供だけでなく、学習支援と居場所の確保を充実するとともに、実施団体の事務負担の軽減も図られたい。
- ・子どもショートステイ事業は、子どもの安全確保を最優先にするとともに、虐待などを未然に防ぐ手段としても有効に活用されたい。
- ・クラブ活動は、教員の負担軽減の観点から、外部指導員配置に積極的に対応されたい。
- ・ICT教育推進については、保護者等と連携して情報モラル教育に取り組まれたい。

### 福祉保健分科会

- ・民生委員の業務については、負担を軽減するとともに、定員が充足されるよう努められたい。
- ・地域包括支援センターは、医師会やケアマネなど多職種との連携を強化し、在宅での医療・介護が安心して利用できる体制を構築されたい。
- ・基幹相談支援センター事業は、障害者や家族の様々な相談・悩みに対応できるような体制を築かれたい。
- ・がん予防事業については、検診の受診率が向上するよう、周知・啓発に一層努められたい。

## ◆今定例会の議案と採決の結果(一部抜粋)

(○賛成、×反対、△退席はシブヤ笑顔の賛否、右は議会採決結果)

### 1 教育委員会 教育長の任命について

○：同意(全員賛成)

豊岡 弘敏 氏 (区立上原中学校統括校長等歴任)

### 2 監査委員の選任について

○：同意(全員賛成)

神田 健一 氏 (税理士)

國貞 美和 氏 (弁護士) ※薬丸以外が任期満了のため

### 3 人権擁護委員の候補者について(諮問)

○：支障のない旨 答申(全員賛成)

高橋 千善 氏 (都市計画審議会委員) <再任>

阿部 澄子 氏 (教育指導専門員) <再任>

中嶋 正樹 氏 (中学校PTA連合会長) <再任>

### 4 住宅宿泊事業の適正運営に関する条例(制定)

○：可決(賛成多数)

住宅宿泊事業法の制定に伴い、事業(いわゆる民泊)の制限等を定めるもの。文教地区・住居専用地域においては、夏・冬休みなどの学校休業日以外の日には民泊の実施を制限する。(ただし民泊住宅から100m以内に大家・管理者が居て、苦情等に迅速に対応できる場合等は例外とする)

事業者に対し、廃棄物処理や騒音防止指導等の責務を課し、近隣への事前周知を義務付ける。

### 5 ラブホテル建築規制条例の改正

○△：可決(賛成多数)

これまでホテルは10室、旅館は5室以上の客室が必要だったが、今回の旅館業法改正で1室から営業可能に。その結果条例で「シングルルーム」は全客室床面積の1/3以上、「ダブルベッドルーム」は総客室数の1/5以下としていた客室数規制が物理的に不可能となるため、これを削除する

1/3と1/5規制の削除は会派でも意見が分かれました。しかし渋谷区ではホテル・旅館のフロントについては、これまで通り「客との対面」とし、ロビーや食堂の設置も義務付けるなど、ラブホテル建築に関し厳格な対応を図っているため、条例改正案に賛成しました。なお本条例案には「条例の本旨に則り、厳格なる取締り運用に努められたい」等の付帯決議を付しました。



☆その他の議案や請願等の概要と結果については「しゅばや区議会だより」「渋谷区議会ホームページ」をご覧ください。

## 薬丸義人プロフィール

昭和39年6月23日(東京オリンピック)

渋谷区広尾の日赤にて誕生

(かに座、B型)

渋谷同胞幼稚園

渋谷区立臨川小学校

明大中野中・高(剣道部)

明治大学政治経済学部 卒

昭和62年 東京トヨペット(株)入社

渋谷営業所配属

翌年、人事部へ異動

平成4年 中央商工(株)を継承

(民間車検工場)

平成17年 第10回自動車整備技能競技東京大会で金賞受賞

\* \* \* \* \*

平成19年 渋谷区議会議員選挙にて初当選

平成23年 2期目当選

平成27年 3期目当選

平成29年5月 渋谷区監査委員(議員選出)就任

### 区議会役職

シブヤを笑顔にする会 / 渋谷区監査委員

総務委員会委員 / 交通・公有地問題特別委員会委員

渋谷区清掃・リサイクル審議会委員



## ◆傍聴にいらっしゃいませんか！

本会議および各委員会は傍聴することができます。区役所(仮庁舎)第2庁舎2階の区議会事務局で傍聴券をお渡しします。是非お越しください。

(手話通訳の必要な方は、事前にご相談ください)

## 次回の渋谷区議会

## 平成30年第2回定例会は

6月7日(木)からの予定です!!



ホームページ



フェイスブック



薬丸よしと

ホームページ <http://yakumaru.info>